

しょう

障がいに^{かん}関するマーク

街頭^{がいとう}やお店^{みせ}・施設^{しせつ}などで見^みかける障がいに^{しょう}かかわる主^{おも}なマークは次^{つぎ}のようなものがあります。

ひとりひとりが理解^{りかい}・協力^{きょうりょく}することにより、「心^{こころ}のバリアフリー」が^{ひろ}広がります。

「誰^{だれ}もが暮^{くら}らしやすいまち」をみんなで^{つく}りましょう。

障が^{しょう}い者^{しゃ}のための国際^{こくさい}シンボルマーク



障が^{しょう}いのある人^{ひと}が利用^{りよう}できる建^{たて}物^{もの}や施^し設^{せつ}であることをわかりやすく示^{しめ}す世界^{せかい}共^{きょう}通^{つう}のシンボルマークです。このマークを見^みかけたら、障が^{しょう}いのある人^{ひと}への配^{はい}慮^{りょ}について協力^{きょうりょく}しましょう。

このマークは、すべての障が^{しょう}い者^{しゃ}を対^{たい}象^{しょう}としたものです。車^{くるま}いすを^{りよう}する障が^{しょう}い者^{しゃ}に^{かぎ}って使用^{しよう}されるものではありません。

身体^{しんたい}障が^{しょう}い者^{しゃ}標^{しょう}識^{しき}



肢^{した}体^{たい}不^ふ自^じ由^{ゆう}者^{しゃ}であること^{こと}から運^{うん}転^{てん}免^{めん}許^{きょ}に条^{じょう}件^{けん}がある人^{ひと}の車^{くるま}に^{ひょうじ}表示^{ひょうじ}するマークです。危^き険^{けん}防^{ぼう}止^しのためやむを得^えない場^{ばあい}合^{あい}を除^{のぞ}き、このマークをつけた車^{くるま}に幅^{はば}寄^よせや割^{わり}り込^こみを行^{おこな}った運^{うん}転^{てん}者^{しゃ}は、法^{ほう}律^{りつ}で罰^{ばつ}せられます。

聴^{ちよう}覚^{かく}障が^{しょう}い者^{しゃ}標^{しょう}識^{しき}



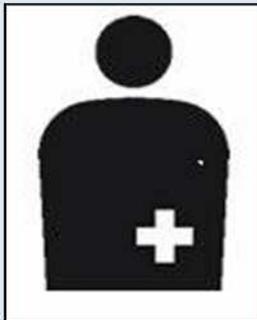
聴^{ちよう}覚^{かく}障が^{しょう}いであること^{こと}から運^{うん}転^{てん}免^{めん}許^{きょ}に条^{じょう}件^{けん}がある人^{ひと}の車^{くるま}に^{ひょうじ}表示^{ひょうじ}するマークです。危^き険^{けん}防^{ぼう}止^しのためやむを得^えない場^{ばあい}合^{あい}を除^{のぞ}き、このマークをつけた車^{くるま}に幅^{はば}寄^よせや割^{わり}り込^こみを行^{おこな}った運^{うん}転^{てん}者^{しゃ}は、法^{ほう}律^{りつ}で罰^{ばつ}せられます。

みみ 耳マーク



聴覚障がいがあることを表す国内で使用されているマークです。聴覚障がいのある人は外見では分かりにくいいため、このマークを提示された場合は、聴覚障がいのある人への配慮について協力しましょう。

オスメイトマーク



人工肛門・人口ぼうこうを使用している人（オストメイト）のための設備があることを表すマークです。オストメイト対応のトイレの入り口・案内誘導プレートなどに表示されています。

ハートプラスマーク



内部障がいがあることを表すマークです。内部障がいのある人は、外見では分かりにくいいため、このマークをつけている人を見つけた場合は、内部障がいのある人への配慮について協力しましょう。

ヘルプマーク



義足などを使用している人、内部障がいや難病の人、妊娠初期の人など、外見では分からなくても援助や配慮が必要な人のためのマークです。このマークを見かけたら、困っているようであれば声をかけるなど思いやりのある行動をしましょう。

ほじょ犬^{けん}マーク



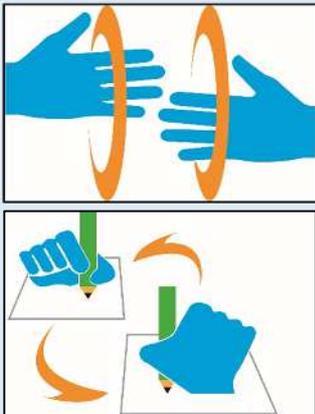
身体障がい者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）同伴の啓発のためのマークです。現在は法律で公共の施設や交通機関はもちろん、民間施設でも補助犬が同伴できるようになりました。お店などでこのマークを見かけた場合は、理解・協力しましょう。

視覚に障がいのある人のための国際シンボルマーク



視覚障がいのある人の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備などにつけられている世界共通のマークです。このマークを見かけた場合には、視覚障がいのある人への配慮について協力しましょう。

手話マーク・筆談マーク



聴覚障がいのある人には音声に代わる、視覚的な手段でのコミュニケーション方法である、手話や筆談が必要です。このマークを提示した方がいた場合は、相手が「聞こえない」ことを理解し、コミュニケーションの方法に配慮する必要があります。